

たとえば、こんなことがセクハラになります。

■身体接触で■

- ・相手の髪をなでたり、体を触ったりする。
- ・むやみに顔を近づけて話する。
- ・「スキンシップ」と称して体に触れたり、抱きしめたりする。
- ・「マッサージ」と称して体を触る。

■直接言葉で■

- ・性的な内容を語る、他人に尋ねる。
- ・他人の性的な内容を話題の対象とする。
- ・「男のくせに」「女のくせに」など性差による評価をする。

■携帯電話・スマホ・パソコンで■

- ・性的な画像を送ったり要求したりする。所持していることを理由に不当な要求をする。
- ・性的な内容の言葉・表現を送る。
- ・性的な言動・評価を掲示板やSNS等に書き込む。
- ・一方的にメールを何度も送りつける。



スクール・セクハラの具体的な事例

学校において生徒がセクハラを感じるのは、異性の先生によるものだけではなく、異性の生徒、同性の先生・生徒によるものもあります。学校外でも、セクハラを受けたと感じるときがあります。

また、先生も、生徒からの言動をセクハラと感じるときがあります。

【生徒が先生から感じるとき】

- ・授業中に性的な話をされた。
- ・筆記具等で身体をつかれた。
- ・身だしなみ指導で必要以上に髪の毛を触られた。
- ・体調が悪い時に「何だ、生理中か」と大勢の前で言われた。
- ・興味本位で男女交際について聞かれた。
- ・必要性がないのに2人だけの部屋で指導された。

【先生が生徒から感じるとき】

- ・短いスカートや胸のボタンを大きく外すなど制服を着崩したため肌が大きく見えた。
- ・体型や顔などでからかいを受けた。
- ・しつこくメールアドレスを聞かれた。
- ・恋人や結婚についてしつこく聞かれたり噂うわさをされた。
- ・「遊びに連れてって」と何度も誘われた。

被害者・加害者にならないために

- ・2人きりの状態にならず、まわりから見えるようにする。
- ・家族以外の大人から「送って行ってあげる」と言われた時、たとえ知っている人、親しい間柄であっても、安易に(特に2人きりで)車に乗らない。
- ・親しみのつもりでも相手の身体をむやみに触らない。
- ・親しい間柄であっても性的な内容の話をしない・させない。
- ・メールやSNS等の連絡先はむやみに聞かない・教えない。
- ・SNSや掲示板等に人の言動、噂話、自己の感情等を書き込まない。

